

2019年3月8日  
日本たばこ産業株式会社

## 東京オリンピック・パラリンピック競技大会会場敷地内禁煙に関する会社コメント

2月28日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、競技会場敷地内を全面禁煙にするとの方針を示されたものと承知しています。過去の夏季五輪競技会場では、屋外に喫煙所が整備されていました。また、日本においては、諸外国と違い、多くの自治体が、屋外での喫煙を規制する独自の条例をそれぞれ制定し、施行しております。

このことから、会場敷地内外での観客・関係者の混乱を回避するとともに、開催地の環境美化を実現するため、敷地内外での喫煙ルールの遵守に向けた取り組みが必要です。とりわけ、競技会場周辺の指定喫煙所の整備や、多言語による喫煙所への案内板の掲示等が重要であると考えております。

当社は、これまでもたばこを吸われる方と吸われない方の双方が共存できる社会の実現を目指し、分煙コンサルティングや喫煙マナー啓発等の活動を続けてきており、喫煙環境整備に多くの知見を有しております。

については、五輪を成功させるためにも、これら知見を活用し、競技会場周辺における適切な屋外喫煙所の整備や、来場者を喫煙所へ誘導するサイン・標識の整備等について、組織委員会及び各自治体に協力させていただき所存です。